

公益社団法人 日本地下水学会
2023 年度 定時代議員総会 議事録

1. 開催日時：2023 年 5 月 13 日(土) 15：00～16：10
2. 開催場所：中央区京橋プラザ区民館および Web 会議併用
3. 代議員総数：22 人
4. 出席代議員数および氏名、出席形態

出席 16 人 欠席 6 人

○：現地出席、㊦：Web 出席、－：欠席

代議員(22名)							
愛知 正温	－	浦越 拓野	㊦	岡 大輔	○	柏谷 公希	㊦
神谷 浩二	㊦	黒沼 覚	○	齋藤 光代	○	品川 俊介	－
杉本 映湖	－	高本 尚彦	－	田部 一憲	㊦	千葉 知世	－
土原 健雄	㊦	西山 賢一	㊦	野原 慎太郎	㊦	坂東 和郎	○
日比 義彦	○	藤井 光	－	増岡 健太郎	○	宮越 昭暢	㊦
安元 純	㊦	山田 優子	○				

委任状（議長へ委任）受領者

6名：愛知 正温、品川 俊介、杉本 映湖、高本 尚彦、千葉 知世、藤井 光

5. 出席役員（理事、監事）数および氏名、出席形態

理事 出席 15 人

○：現地出席、㊦：Web 出席、－：欠席

公益社団法人 日本地下水学会 理事(15名)							
石田 聡	㊦	伊藤 浩子	○	蛭原 雅之	○	遠藤 崇浩	○
小野寺 真一	○	坂本 大	○	杉田 文	○	鈴木 弘明	○
瀬尾 昭治	○	竹内 真司	○	辻村 真貴	○	徳永 朋祥	○
中川 啓	○	中島 誠	○	古川 正修	○		

監事 出席 2 人

○：現地出席、㊦：Web 出席、－：欠席

公益社団法人 日本地下水学会 監事(2名)			
深田 園子	○	高坂 信章	○

6. 総会の成立

議長は、上記のとおり定足数に足る代議員の出席があったので開会を宣し、下記の通り議事に入った。

7. 議長：日比 義彦 代議員

8. 議事録作成者：今村 聡 事務局長

9. 代議員総会資料

2022年度 定時代議員総会 議事次第

資料-1「2023-2024年度 代議員名簿」

資料-2「2023-2024年度 代議員選挙 結果報告書」

資料-3「2023-2024年度 代議員の選出経緯について」

資料-4「2022年度 事業報告書」

資料-5「特費のすすめ」

資料-6「表彰規程（2022.10.8 改定）」

資料-7「特定費用準備資金等取扱規程（2023.2.11 制定）」

資料-8「印章管理規程（2023.4.22 制定）」

資料-9「役員報酬規程（2023.4.22 改定）」

資料-10「2022年度 決算報告書」

資料-11「2022年度 監査報告書」

資料-12「名誉会員について」

資料-13「2023年度 事業計画書」

資料-14「2023年度 収支予算書」

資料-15「2023-2024年度 役員（監事、理事）候補選出経緯」

資料-16「2023-2024年度 監事候補者 理事会案」

資料-17「2023-2024年度 理事候補者 理事会案」

参考資料1「定款」

参考資料2「施行細則」

参考資料3「表彰規程」

参考資料4「役員候補者選出規程」

10. 議事の経過の要領およびその結果

定刻になり、今村聡事務局長より議長が決るまでの間進行をつとめる旨の発言があり、続いてWeb会議における質疑応答の仕方、採決の方法についての説明があった。

開会が宣言され、徳永朋祥会長の挨拶に続いて議長の選任について代議員に諮ったところ、満場一致をもって代議員日比義彦氏が議長に選任された。

日比義彦代議員は議長席に着き、議事録作成者として今村聡事務局長を指名した。次に事務局より6. のとおり総代議員の議決権数の過半数に相当する代議員の出席もしくは委任状があるので本会は適法に成立している、との報告を受け、直ちに議事に入った。

【報告事項その1】

<代議員選出の経緯等について>

- ・議長の指名により、蛭原雅之総務委員長から資料-1, 2, 3 および参考資料 1, 2 に基づき、代議員選出の経緯等について報告があった。

<2022年度 事業報告>

- ・議長の指名により、蛭原雅之総務委員長から資料-4 に基づき 2022年度事業報告があった。

<特定費用準備資金の導入について>

- ・議長の指名により、蛭原雅之総務委員長から資料-5 に基づき特定費用準備資金の導入についての報告があった

<規定の制定、改定について>

- ・議長の指名により、蛭原雅之総務委員長から資料-6, 7, 8, 9に基づき規定の制定、改定について報告があった。
- ・岡大輔代議員より資料-7「特定費用準備資金等取扱規程（2023. 2. 11 制定）」の別表に関して下記の質問があった。

質問 若手研究助成はこれまでも実施してきたのに、新たに特定費用準備金にて10年間積み立てる理由を教えてください。

回答 瀬尾昭治会計委員長より下記の説明があり、了承された。

若手研究助成はこれまで「特定寄附金 B」を原資として実施してきたが、2021年度に枯渇し、2022年度からは新たに寄附金（2022年度42万円）を募り、不足分を一般予算から捻出してきたが、ずっと寄附を募っていくこと等には疑義もあり、財政に比較的余裕も出ているうちに特定費用準備金として積み立てることにしたものである。（注：積立期間10年は特定費用準備金制度の上限である）

【審議事項その1】

第1号議案：2022年度（公益法人第13期）決算承認の件

- ・議長の指名により、瀬尾昭治会計委員長から資料-10に基づき2022年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録などに関する報告があった。引き続き、深田園子監事から資料-11に基づき事業報告及び計算書類等のいずれも適切な執行、処理がなされていることを確認したとの監査報告が行われた。
- ・その後、Web会議出席者についてはオンライン投票により、現地参加者については挙手にて賛否をはかったところ、賛成が過半数に達していることを議長が確認し、承認された。

第2号議案：名誉会員承認の件

- ・議長の指名により、中島誠表彰委員長から資料-12 および参考資料3に基づき表彰委員会及び理事会での審議を経て、平山光信氏1名を名誉会員に推薦するとの説明があった。
- ・その後、Web会議出席者についてはオンライン投票により、現地参加者については挙手にて賛否をはかったところ、賛成が過半数に達していることを議長が確認し、名誉会員推薦が承認された。

【報告事項その2】

<2023年度 事業計画>

- ・議長の指名により、蛭原雅之総務委員長から資料-13に基づき2023年度の事業計画について説明があった。

<2023年度 予算>

- ・議長の指名により、瀬尾昭治会計委員長から資料-14に基づき2023年度の収支予算について説明があった。

【審議事項その1】

＜第3号議案 2023-2024年度監事、理事選出の件

- ・議長の指名により、蛭原雅之総務委員長から資料-15, 16, 17 および参考資料 4 に基づき 2023-2024 年度の監事・理事選出について説明があった。
- ・その後、Web会議出席者についてはオンライン投票により、現地参加者については投票にて賛否をはかったところ、賛成が過半数に達していることを議長が確認し、2023-2024年度の監事・理事が確定した。

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は16時10分に閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し議長及び議事録作成者が次に記名押印する。

2023年5月17日

公益社団法人日本地下水学会 代議員総会